

新型コロナウイルス感染症の流行状況から

島外観光客の来島自粛について

新型コロナウイルスが世界・国内・県内で感染が日一日と拡大し続けております。本村にも県内外から多くの皆様が入り出されています。そのことを踏まえ、島内へウイルスを持ち込ませないことが、最大最善の対応と考え、下記の理由により、当面、4月21日まで島外からの観光客来島自粛を村の方針として強く要請する。その後は、県内の流行状況をみて対応を判断します。

記（理由として）

- 1, 村内の高齢化率が30.3%で、介護福祉施設があり重症化リスクが高い
 - 2, 狭いコミュニティなので伝染性疾患が流行しやすい
 - 3, 村内は医師一人、看護師一人と限られた体制で運用されている
 - 4, N95 マスク（医療用マスク）、防護服や酸素容量など医療物品も限られている
 - 5, 宮古、八重山管内11万人に対する入院病床がICUを入れて十数床しかない
- ご来島自粛理由は、以上であります。

村民の健康・生命の安全に不安がある状況をご理解いただき、観光客皆様のご協力をお願いいたします。

令和2年4月3日

多良間村長 伊良皆 光夫